

「みどり戦略」の実現に向け、推進チームを設置し施策を推進

拠点に推進チームを設置し、関係者との連携強化を図り施策を推進。特徴的な取組や有機農産物の販売店の事例集を作成して「見える化」し、HP等で広く情報発信。

○ きっかけ

「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、茨城県や市町村、関係団体、農業者、食品産業、消費者など幅広い関係者、関東農政局みどりの食料システム戦略推進事務局との連携を密に、本戦略への理解や実践的な取組を推進。国会において本戦略に係る法案審議がされ、これまで以上に重要性を増したため、「みどり戦略」推進チームを設置し施策を推進。

○ 取組の概要

地区担当、経営所得担当及び消費・安全チームと連携して実施。

①案件形成に向けた情報収集、②有機栽培等に取り組む生産者、消費者（食育関係者を含む）、食品産業事業者との意見交換、③水田フル活用等の施策を説明する際に、みどり戦略の支援事業等を紹介、④小売店を訪問した際に、有機農産物が販売されている情報収集など。推進会議を毎月開催・情報共有。

○ 取組の効果・今後の方向性

関係機関から講師派遣の要請があれば積極的に対応するなど、本戦略に対する理解醸成・実現に向け実践的な取組を推進。また、意見交換で得た特徴的な取組や有機農産物の販売店について事例集として「見える化」し、拠点のHP等に掲載して横展開を実施。



体制図

県拠点作成の事例集

